

七恵会の新卒入職者紹介



長上苑 介護職 栗井 峻矢
 第二長上苑 事務職 長谷川京子
 第二長上苑 介護職 河合 伸治
 第二長上苑 施設員 徳田 怜音
 浜松中央長上苑 介護職 村松 幸樹
 浜松中央長上苑 介護職 八木 壮真
 浜松中央長上苑 介護職 柴田 花奈

浜松中央長上苑 介護職 萩間 一彰
 浜松中央長上苑 介護職 白井 翔大
 ながかみ保育園 保育士 赤松 ありす
 ながかみ保育園 保育士 今枝 遥
 ながかみ保育園 保育士 中山 侑里
 ながかみ保育園 保育士 尾崎 萌

令和元年度 決算報告

資金収支決算 (単位:千円)		事業活動収支決算 (単位:千円)		財産目録 (単位:千円)	
勘定科目	金額	勘定科目	金額	資産負債の内訳	金額
事業活動による収入	2,132,097	サービス活動収益	2,122,061	1. 流動資産	919,757
事業活動による支出	1,762,882	サービス活動費用	1,941,269	2. 固定資産	5,559,303
事業活動資金収支差額	369,215	サービス活動増減差額	180,792	(1) 基本財産	4,329,072
施設整備等による収入	3,833	サービス活動外収益	10,035	土地	962,644
施設整備等による支出	185,629	サービス活動外費用	17,677	建物	3,365,428
施設整備等資金収支差額	-181,796	サービス活動外増減差額	-7,642	定期預金	1,000
その他の活動による収入	30,802	特別収益	11,475	(2) その他の固定資産	1,230,231
その他の活動による支出	166,173	特別費用	4,083	土地	268,031
その他の活動資金収支差額	-135,371	特別増減差額	7,392	建物	435
当期資金収支差額合計	52,048	当期活動増減差額	180,542	構築物	102,993
		次期繰越活動増減差額	2,448,465	車輜運搬具	10,324
				器具及び備品	54,640
				建設仮勘定	0
				権利	398
				ソフトウェア	1,799
				投資有価証券	10
				長期貸付金	690
				退職給付引当資産	53,457
				長期預り金積立資産	10,368
				施設設備整備積立資産	307,320
				人件費積立資産	20,000
				保育所施設整備積立資産	386,299
				差入保証金	10,526
				長期前払費用	2,941
				資産合計	6,479,060
				1. 流動負債	352,739
				2. 固定負債	1,789,563
				設備資金借入金	1,725,738
				役員等長期借入金	0
				退職給付引当金	53,457
				長期預り金	10,368
				負債合計	2,142,302
				差引純資産	4,336,758

苦情報告

令和元年度下期 苦情内容

事業所	サービス	件数	苦情内容と対応
長上苑	居宅介護支援	1	書類の記載不備や取り扱いについて ⇒担当職員に事情を確認し、家族に対して謝罪した上で、今後の対応を説明し了承いただく。
浜松中央長上苑	通所介護	1	運転手の服装や対応が不適切 ⇒担当職員に事情を確認し、再発防止を徹底し、謝罪した上で家族に了承いただく。
ケアガーデン長上苑	サ高住	1	エレベーターの不具合により動かなかった ⇒謝罪し納得していただく。

社会福祉法人 七恵会

長上苑 浜松市東区中田町584番地 TEL 053-411-0011
 第二長上苑 浜松市東区中田町590番地 TEL 053-411-0022
 第三長上苑 浜松市東区中田町581番地 TEL 053-411-1133
 浜松中央長上苑 浜松市中区中島2丁目7番1号 TEL 053-411-5550

ケアガーデン長上苑 浜松市中区中島2丁目7番8号 TEL 053-467-5550
 ながかみ保育園 浜松市東区中田町776番地 TEL 053-411-4811
 児童発達支援事業所ながかみ 浜松市東区中田町778番地 TEL 053-411-4611
 中央ながかみ保育園 浜松市中区中島2丁目7番8号 TEL 053-467-6600
 法人本部 浜松市中区中島2丁目7番1号 TEL 053-411-5550

長上だより

Vol.42

発行日 令和2年7月1日
 発行所 社会福祉法人 七恵会
 住所 浜松市中区中島2丁目7番1号
 電話 (053)-411-5550

今、国をあげて外国人材の活用が進められており、当法人でも数年前より準備を進めてまいりました。これまで何度か外国人材受入れ先進施設へ視察に行きましたが、その度に笑顔で働く外国人に出会ってきました。そしてこの度、嬉しいことに七恵会にも5人のキラキラ輝く人材を迎えることができました。彼らは、現在留学生として日本語学校で日本語を学んでいます。来春の卒業後は介護専門学校へ進学し介護福祉士を目指します。専門学校卒業後は、当法人へ就職する予定です。就職するまでの3年間、学校で学びながら当法人施設でアルバイトをすることで日本語と介護を実地で学んでゆきます。 理事長 増田 公基



浜松中央長上苑施設長
：増田 公基

いつも笑顔を絶やさない素敵な女性です。今は周辺業務が主ですが、ご利用者との触れ合いも楽しみながら頑張っています。ご利用者からも可愛がられ、漢字を教わっている姿が微笑ましいです。苑全体で温かく迎え入れ一人前の介護職として育てていきたいと考えています。

トゥエン(ベトナム) 20歳【右】

日本語は難しいですが、皆優しく話すことが楽しいです。忙しく、大変ですが、お年寄りの皆さんが声をかけてくれるので嬉しいです。
浜松中央長上苑主任：宮澤
 受入に緊張のスタートですが素敵な笑顔が「ほっ」とさせてくれます。



長上苑施設長：鈴木 咲

当苑にはネパールから2名の女性が仲間に加わってくれました。私たちは、単に労働力としてではなく「日本の介護を担う同僚」として関わっていきたく思います。



第二・第三長上苑施設長
：水谷 秀夫

言葉の壁、文化の違い等の不安の中、施設で一生懸命に働く姿は、異国で学ぶ精神面の強さに感心させられます。今後、この二人の留学生が、介護の専門職のパイオニアとして成長できるように、育成していきたいと思っています。



スリザナ(ネパール) 20歳【左】

お年寄りと話すと話すのが好きなので、頑張ります。
長上苑フロアーリーダー：高木
 利用者さんと楽しくお話しして笑顔を増やして下さい。そして介護の勉強も大変ですが色々学んで下さい。



ケン(フィリピン) 25歳【右】

お年寄りと話をしていて時が楽しいです。良い事を伝えるようにしています。ケアの事でまだ困ることがありますので、出来るようになりたいです。
第二長上苑フロアーリーダー：横田
 伝わりやすい言葉やジェスチャーを交えながら、ゆっくり少しずつ取り組んでいきましょう。



アリナ(ネパール) 21歳【右】

おじいさんやおばさんとお話するのは楽しいです。もっと色々な事を学んで介護の仕事をやっていききたい！

長上苑フロアーリーダー：竹内

覚えが早くこの短期間で利用者様の名前と顔を覚えてしまったのでびっくりしました。これから一緒に頑張りたいです。



鈴木美沙緒(フィリピン) 22歳【左】

お年寄りやパズルをすることが楽しいです。お年寄りが困って手伝って欲しいと言われた時にできるように覚えていきたいです。
第二長上苑フロアーリーダー：古橋
 利用者様個々に真摯に向き合える職員になってもらえるよう、笑顔を大切に一緒に頑張りましょう。



介護の魅力発見ツアー

七恵会の魅力ある活動

七恵会の実践報告会

例年、県の主催でハローワークが協力・NPO 法人が受託して浜松の福祉施設（特養）を会場とした「介護の仕事と現場が1日で分かる！」という企画をしています。参加の呼びかけに応じ、求職中の方・介護分野に関心のある方が昨年度は、11月25日（月）、1月24日（金）の両日に総勢34名が浜松中央長上苑へ来苑されました。利用者様に提供している昼食を召し上がって頂き、その後施設内を2班に分かれて見学しました。また、実際に車椅子操作やベットから車椅子へ移乗する体験も行いました。昼食では「私たちが食べる味と変わらない。もっと薄味かと思ってた」「美味しい」との声が上がりました。苑内の見学や体験では足が不自由な方でも楽に入れるお風呂、広いフロア、使い勝手の良い車椅子に驚きの声も多々聞くことができました。初体験に緊張しながらも笑いありで、来苑された皆様に「介護の魅力を発見」して頂けたと感じました。



理事長が、法人内の高齢者施設の概要を説明しています



介護職員・理学療法士から実際の介護技術を学んでいます



ブルーベリーが繋ぐ地域との関わり

ながかみ保育園



美味しくなあれ



力を合わせて



丸塚バイパスを渡ったところにある保育園の『サンサン畑』では、ブルーベリーを育てています。散歩の途中で寄り道してみると「ブルーベリーどうなっているかな」「お水あげたい」「草とってく？」と畑を見て各々の気持ちを言葉にする子どもたち。愛着を持って育てていること、成長を楽しみにしていることが伝わってきます。畑で草取りや水やりをしていると、散歩をしている地域の方や近くの方の方が話しかけてくれます。「うちの畑も見に来てよ」「また来るね」と会話がはずみ、身近なところから繋がりが増えていく喜びを感じています。この貴重な経験を子どもたちと共に積み重ねていきたいです。

子どもたちの“知りたい”を大切に

中央ながかみ保育園

初夏の心地良い気候に誘われて、園庭には色とりどりの花が咲き、多くの虫も見られるようになってきました。そのどれもが子どもたちにとっては“面白い発見”。

何かを見つける度「これは、何?」「どうなっているの?」と興味は尽きません。

そこで、子どもたちの“知りたい”に応えるために「図鑑」と「虫メガネ」を用意しました。何か気になることがあると図鑑を広げ名前を調べたり、小さなものでも虫メガネを使ってジッと観察。大人から教えられるだけではない“自分なりの発見”を楽しんでいます。そして、そんな“自分の発見”を大人に教えに来る姿はどこか誇らしげでもあります。



この虫は何だろう?



しっかり見えるよ

